

政経倶楽部連合会『広島支部』設立趣意書

「平和都市広島」とは誰もが認知するところです。しかしながら、多くの市民、県民はその意味するところを深く考えることなく、またその基盤となる日本の行く末に対しても責任ある行動をとっているとは言えません。表面的な「平和」に、我々は浸り続けていて良いのでしょうか。

誰もが責任を取らなくなってしまったこの時代に、「日本を変えなければ日本の未来が危ない。」そう思う経営者も多い筈です。

日々の業績や自分の行動に、「責任」という二文字を背負って必死に戦っている中小企業経営者、こうした人達を中心となって、「積極的に日本を変えていこう。」そんな想いで政経倶楽部は創られました。そして10年の月日を積み重ねました。「学ぶ」・「伝える」・「育てる」を基本方針として、多くの有識者の皆さんから智慧を頂き、未来のあるべき姿を学んで来ました。東京・千葉・福岡・大阪・名古屋と支部拠点を設け、2冊の政策提言本を出版しました。そして日本の未来を託すべく多くの地方議員・首長の育成に協力し、現在1000人の坂本竜馬を育てようとしています。

政経倶楽部では、今こそ歴史的大局観に立ち、日本が世界の一流国として自立し、魁となるべく次のような素晴らしい国創りを考えています。

- 1 共生文明の創造 互いを認め合い助け合い活かしあう文明
- 2 高德国家の建設 個人も国家も社会も品格を高めあう世界
- 3 公益経済の確立 世のため・人のため・みんなのためになる経済

まだまだ東日本大震災の復興もままならない中、そして東京オリンピックという期待のイベントを控える今、支部設立に向けて、中・四国地方の中心都市である広島の皆様の志と協力を強く欲しております。「一流国家としての日本再生」は日本国民の切なる願いになっております。政経倶楽部「広島支部」設立を機会に、是非同志として、私たちの活動の輪に加わって頂き、世界の手本となる新しい日本の国創りにご参画、ご尽力下さいますようお願い申し上げます。

平成26年8月

広島支部 設立発起人

一般社団法人 政経倶楽部連合会	ファウンダー	寒竹 郁夫
	理事長	吉田 平
	副理事長	近藤 昌之
	専務理事	坂間 明彦
	理事	宮崎 浩治
	理事	山本 克己
	広島支部設立委員長	佐藤 克則